

カンパチ親魚の^{ひれ}鰭カットをしました

令和6年6月27日 水産技術開発センター

当センターでは人工種苗生産されたカンパチの継代飼育をしており、現在、第4世代（F4）の魚が産卵しているのが確認されています。

今回、F4親魚候補の体長測定、PITタグによる個体識別、鰭カット、カニューレーションによる雌雄判別を行いました。

今後、鰭サンプルのDNAから、雌雄や親子関係、血縁度などの情報を収集します。



200t水槽内での麻酔作業



体長測定



PITタグ装着と鰭カット



カニューレーション